

弾道ミサイルが着弾した場合、

激しい爆風や破片などにより、

身体へ大きな被害を受ける可能性があります。

爆風



※イメージ

破片



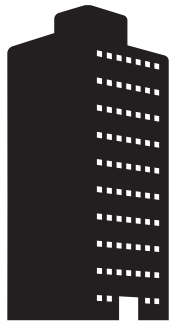
※イメージ

爆風や破片などから身を守るため、
状況に応じた避難行動をとることが大切です!

とるべき行動については裏面をご覧ください▼



爆風や破片などを避ける



近くの建物の中 または 地下へ

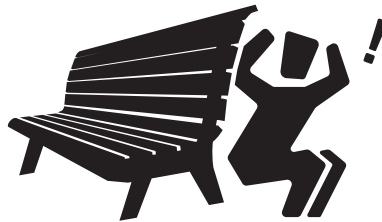
緊急一時避難施設※をはじめ、コンクリート造り等の頑丈な建物や地下街、地下駅舎等の地下施設へ避難することが望ましいですが、それ以外でも構いません。

※ 緊急一時避難施設:弾道ミサイル攻撃による爆風等からの直接の被害を軽減するための一時的な避難に活用する観点から都道府県知事等が指定する施設。

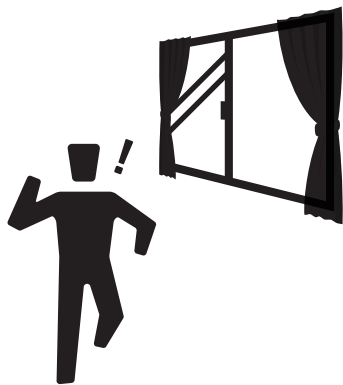


近くに建物がない場合は

物陰に身を隠す
または 地面に伏せ
頭部を守る



爆風で割れた
窓ガラスなどを避ける



窓から離れる または 窓がない部屋へ

弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、**Jアラート**を通じて**緊急情報**を流します。

- ① 屋外スピーカーなどから国民保護サイレンとメッセージが流れます。
- ② 携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールなどが届きます。

このパンフレットは、避難行動の必要性と最低限知っていただきたい避難行動を周知することを目的に制作しております。

詳しくは、[内閣官房国民保護ポータルサイト](#)へ▶

国民保護

検索